

多摩区ボランティアセンター運営委員研修会報告！

～災害ボランティアセンター設置訓練～

令和7年2月6日に、多摩区ボランティアセンター運営委員を対象とした研修会を、福祉パルたま研修室で開催しました。今回の研修会は「ボランティアセンター運営委員が、災害ボランティアセンターについての講義を受講し、設置・運営の模擬体験を行なうことで、災害ボランティアセンターの業務や役割について理解を深め、今後の区内での周知や啓発につなげていくこと」を目的として行いました。

～講義の様子～

川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センター所長の儘田 哲郎氏を講師として招き、災害ボランティアセンターの成り立ちや機能、そして能登半島や川崎市で実際に災害ボランティアセンターが運営された際の様子について学びました。



～ボランティアニーズ受付模擬体験～

それぞれの委員がボランティアの依頼役と相談受付役を交代で行いました。

～ボランティアのマッチングと出発準備体験～

グループに分かれてリーダーを決めます。

近年では災害の頻発化、激甚化、広域化などにより、被災地外からの支援が困難な状況に陥る可能性が高くなっています。そうした中、社協職員だけでなく、地域の人や企業を巻き込んだ災害ボランティアセンターの運営が求められてきています。今回の研修が、災害ボランティアセンターの担い手を養成する第一歩となれば幸いです。



たまぼら掲示板

※こちらに掲載していないボランティア情報もあります。お問い合わせは多摩区社会福祉協議会まで！

子ども

1. 空飛ぶ教室ボランティア募集

空飛ぶ教室は、児童を対象に楽しい創作の催しを企画運営するボランティア団体で、児童に自由な発想を促す環境づくりが特徴です。工作が苦手でも大丈夫です！製作過程の見守りボランティアの募集です。

下記 QR コードのホームページもご覧ください！

日 時：月 1 回 第 4 日曜日

10：00～12：00

場 所：栗谷町会会館
多摩区栗谷 2-1-22

問合せ先：多摩区ボランティアセンター
(多摩区社会福祉協議会)

TEL：044-935-5500

空飛ぶ教室 HP



その他

2. 宿河原小学校地域開放図書ボランティア募集

学校の図書室を一般開放し、話題の本・児童書・絵本等図書の貸出をしています。貸出・返却手続き・図書選定・書架整理などのスタッフを募集します！開放時は、お当番となっている2～3名で活動しています。

日 時：月 1 回 日曜日

(図書室開放は毎週日曜日に実施)

10：00～14：00

場 所：宿河原小学校
JR/小田急線登戸駅より徒歩 7 分

問合せ先：TEL 090-3226-9919 (担当：藤村)

※学校図書館有効活用事業については、川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課 (TEL：044-200-3303) までお問合せ下さい。

障害

3. 映画館への外出同行ボランティア募集！！

車いす利用で、一人では外出が困難な方の移動を介助し、映画館に同行してくれるボランティアを募集しています。詳細は、多摩区ボランティアセンターにお問い合わせください。

募 集：車いす操作ができる方

その他：映画代は依頼者が負担

問合せ先：多摩区ボランティアセンター
(多摩区社会福祉協議会)

TEL：044-935-5500

子ども

4. 多世代交流サロンでのボランティアスタッフ募集

保護者同士の交流に加えて、地域の高齢者の方も参加できる多世代交流を目的とした憩いの場、「おしゃべりサロンいちにのさん！」で、ボランティアスタッフとして一緒に活動しませんか。

日時：毎月第 4 水曜日 9 時 30 分～12 時 00 分

場所：長尾いこいの家 (多摩区長尾 1-12-7)

対象：18 歳以上

子どもが好きな方、楽しくお話できる方
問合せ先：多摩区ボランティアセンター
(多摩区社会福祉協議会)

TEL：044-935-5500

～たまぼらひろば～

多摩区ボランティアセンターでは、ボランティアを始めたい方などを対象として、出張型のボランティア相談会「たまぼらひろば」を定期的に開催しています。

ボランティアに関して聞きたいことがある方は、お気軽にお越しください♪

次回開催のたまぼらひろば

はじめよう！
ボランティアライフ！！



令和7年6月15日 (日)	10：00～15：00	多摩ふれあいまつり 多摩市民館4階第6会議室
令和7年7月8日 (火)	10：00～14：00	パサージュ・たま 多摩区役所1階アトリウム

♪ 第24回 多摩ふれあいまつり開催 ♪



開催日：令和7年6月15日（日）

10:00～15:00

会場：多摩区総合庁舎

多摩ふれあいまつりは、「わたしとあなたとこの街と」をテーマに、障がいのある方やボランティアの団体・グループが、日ごろ地域で行っている活動の紹介と、「心のバリアフリー」の理解と普及啓発を目的として開催されています。

専修大学吹奏楽研究会による演奏会や、ボッチャ体験、ユニバーサルファッションの展示、スタンプラリーなど、楽しい催しがたくさんあります！
ぜひ皆様、ご参加ください！

チャレボラ 2025 受付開始！！

小学生から大学生までを対象とした「夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習」略して「チャレボラ」。子どもや高齢の方、障害のある方とのふれあいや、環境、地域イベントなど、たくさん用意されたプログラムの中から自分が参加したいプログラムを選んで、ボランティア体験ができます。

多摩区では4つのプログラムを実施します。6月2日(月)より申込開始です。川崎市社会福祉協議会ホームページからお申し込みください。

**川崎市社協ホームページはこちら！
5月26日から特設ページが掲載されます。お知らせを要チェック！**



市社協HP

★ボッチャで障害のある方と交流しよう！

障害者スポーツ・ボッチャを障害者の方と一緒に体験します

日時：7月26日（土）13:00～15:00

場所：福祉パルたま

参加対象：小学生以上（保護者参加可）

人数：10名



★高齢者疑似体験を通して、高齢者施設でボランティアをしてみよう！

日時：8月4日（月）13:30～16:00

場所：特別養護老人ホーム菅の里

参加対象：小学生以上（保護者参加可）

人数：10名



★スマホ講座の先生になってみよう！

高齢者にスマホの操作を教えます

日時：8月6日（水）13:30～15:00

場所：枳形老人いこいの家

参加対象：中学2年生以上

人数：10名



★おしゃべりサロン「いちにのさん！」でボランティア

赤ちゃんから高齢者まで集まる多世代交流サロンのお手伝いをします。

日時：7月23日（水）9:30～12:00

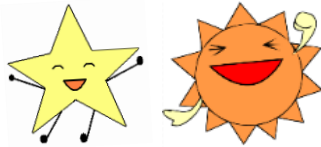
場所：長尾老人いこいの家

参加対象：中学2年生以上

人数：3名



多摩区内で活動しているボランティアグループ等の紹介コーナーです。ボランティアセンター運営委員が、実際にその活動を見学・取材を行います。



コスモスの会



「コスモスの会」は地域活動支援センター「きたのぼ」で、お昼ご飯の調理のお手伝いをするグループです。「きたのぼ」では精神障害のある方が、自主製品づくりや販売、レクリエーション、ミーティングなどを通して、地域の中で自分らしい生活を送ることを目指しています。「コスモスの会」は1989年に、川崎きた作業所（現きたのぼ）で活動を開始しました。秋に活動が始まったので、「コスモスの会」と名付けられたそうです。「きたのぼ」では「生きる上での基本である“食”の技術を教え、“同じカマのめしを食べる”ことによってコミュニケーションを図る」ことを目的に、利用者と一緒に月3回ほど料理をするほか、スイカ割りや花火など季節の行事も行っていたそうですが、新型コロナウイルスの流行もあり、2019年の夏以降は不定期に年1～2回の活動となっています。

今回の取材は、2025年2月14日に活動するという事で取材をさせていただきました。昨年の夏ぶりの活動だそうです。代表の加藤則子さんは、活動初期から今までに渡る様々なエピソードを語ってくださいました。例えば、牛乳を飲む機会が少ないと知ったので牛乳寒天を作ってメニューに加えたり、手芸のできるボランティアの方は、利用者と一緒に手作り品の製作と販売などをしたこともあったそうです。作業所で開催するバス旅行に参加したこともあるほか、12月の1週目にはバザーを行うなど、作業所との交流を密に行っていたとのことでした。



バレンタインなので手作り
ショートケーキあり！

活動において難しいことは、利用者との関係性の構築だと加藤さんは語りました。初対面だと警戒されることが多々あり、時間をかけて関係を作っていく必要があるそうです。利用者の中には事業所を卒業していく方もいたとのことで、利用者との思い出がたくさんあることを、今回の短い取材の中で知ることができました。

利用者の方による
自主製品



この情報誌は一部共同募金の配分金で発行されています。

たまぼら定期送付をご希望の方は、多摩区
社会福祉協議会（多摩区ボランティアセン
ター TEL:044-935-5500）までご連絡
ください。費用は無料です。 

ホームページはこちら

